



## 今回のテーマ 道は生きている

青森県知事 三村申吾

上北自動車道全線が、いよいよ完成する。日本で唯一、同一県内で人口20万人以上の都市(八戸—青森間)が高規格道路で結ばれていない「ミッシングリンク(※)」解消に向け大きく前進する。

完成までの資料の中に、思い出深い新聞記事があり、改めて手に取って眺めている。

その見出しには大きく「東北・上北中「上北道路」早期完成を」「知事と会議、疑問ぶつける」とある。

平成17年12月、上北中学校で開催した「知事と語ろう「上北道路」会議」。生徒たちから、上北道路が完成したら「青森や八戸の大病院まで短時間で行ける」「移動時間短縮で、進学や就職に選択の幅が広がる」「農水産物などを新鮮なまま、いち早く市場に運べる」等々積極的な意見が多数出された中、自分が一番こたえたのは、「どうせ私たちが40歳になっても完成しないんじゃないか」「20年、30年後では時間がかかりすぎる」と直球で詰め寄られたシーンである。

さらに、当時の竹内東北町長さんから「八戸—青森間

の新幹線開通があと4年。上北道路もあと4年の目標で行きましょう!」と加勢のひと声があり、会場は大いに沸いた。われながらよくぞ苦し紛れに「上北道路を予算化して進めるには国土交通大臣の力が必要。修学旅行の行程に追加して、一緒に国交省に行こう!」と言ったものだが、これが本当に実現した。無理を承知で、大臣官房をお願いしてみたところ、当時の冬柴鐵三大臣が快諾してくださった。大変うれしかった。

翌秋、T君をキャップとする上北中学校の生徒5人と大臣室にお邪魔した。生徒たちは、地元の実情や上北道路が完成したら生活がこんなに便利になりますなど、上北道路会議で出た意見を生真面目に訴えた。冬柴大臣は、一人ひとりの話を「うん、うん」と優しくうなづきながら全て聞いてくださり、「君たちの思いをしっかり受け止めた。この道は必要と思う。一緒に頑張りましょう」と仰ってくださった。

この時の感激と感動は忘れられないが、平成23年12月、冬柴元大臣は亡くなられた。この時の中学生たちの

思いをつなぎ、そして、地元の首長さんをはじめ、多くの関係者の皆さまの格別なるご理解とご協力を得て、ようやく完成を迎えた今、感謝の思いを直接お伝えできないことが大変に寂しく心残りとなっている。

こうした中、去る9月1日、天間林中学校で、今度は完成後の上北自動車道をどう活用するのかを討論する「知事と語ろう「上北自動車道会議～2022～」」が開催されたが、なんとその場に、17年前の中学生たちが参加してくれた。

自分が40歳になっても上北道路が完成しないのではと嘆いていたE君は、驚いたことに東北町役場建設課に勤務。冬柴大臣と懇談したT君は、広島の裁判所勤務で、「里帰りの際には青森空港からみちのく道経由で必ず使います」と話してくれた。最も驚いたのは、「私、当時中学2年生で、あの会議に参加して、20～30年では長すぎると思っていました。早く完成してよかった」と知事(自分の)秘書から告白されたことである。

うーん、なるほど。「いい道つくろう。いい明日つくろう」と言ってきたが、これからは「道は生きている。いろんな人生や思いをつなぐ」を追加したい。まさに、道の神髄此処に在りである。

※道路網におけるミッシングリンク…未整備区間で途中で途切れている区間

## AOMORI INFORMATION あおもりインフォメーション

### あおもりふるさと寄附金のご案内

ふるさと納税は、自分が生まれ育った地域やお世話になった地域に感謝し、応援したいという想いを、寄附という形で表すことができる制度です。

- 個人がふるさと納税制度による寄附をした場合には、寄附金額に応じて所得税や住民税から一定額を控除することができます。
- 青森県へ1万円以上のご寄附をされた県外在住の方に県産品をお送りしています。



詳しくは県庁HP [あおもりふるさと寄附金](#)   
税務課 ☎017-734-9064

県外にお住まいのご家族・ご友人など、離れた場所から青森県を応援したいという方に、ぜひご紹介ください。

### インフルエンザワクチン接種の時期です

季節性インフルエンザは、強い全身症状がみられ、特に幼児や高齢者など抵抗力の弱い方がかかると重症化しやすく、死に至ることもある病気です。過去2年間は流行がありませんでしたが、今年の冬は流行する可能性があり、新型コロナウイルス感染症との同時流行も懸念されています。

季節性インフルエンザの発症や重症化を予防するためにも、ぜひワクチン接種の検討をお願いします。



詳しくは県庁HP [インフルエンザ 注意](#)   
保健衛生課 ☎017-734-9141

### 多重債務(借金問題)でお悩みの方へ

多重債務(借金問題)のお悩みについて、県内の消費生活センターと東北財務局青森財務事務所まで相談を受け付けています。債務整理等が必要な場合には、弁護士・司法書士による法律相談(初回無料)におつなぎします。

また、信用生協では生活再建支援のための相談・貸付事業を行っています。まずは電話でご相談ください。

詳しくは県庁HP [多重債務相談窓口](#)   
県民生活文化課 ☎017-734-9206

相談先	電話番号
消費生活センター	局番なしの☎188
東北財務局青森財務事務所	☎017-774-6488
信用生協	青森事務所 ☎0120-102-143
	八戸事務所 ☎0120-102-084
	弘前事務所 ☎0120-102-354

### 万引きを「しない」「させない」「見逃さない」

昨年、県内で認知された刑法犯のうち、万引きの件数が約2割を占めています。また、万引きで検挙された人の半数以上が65歳以上の高齢者です。

万引きは窃盗罪です。たとえ100円の商品であっても、盗むと「10年以下の懲役または50万円以下の罰金」が科せられます。

「たかが万引き」と軽く考えず、県民全員で万引きを「しない」「させない」「見逃さない」安全で安心な青森県を実現しましょう。

県警察本部生活安全企画課 ☎017-723-4211



スマートフォン用アプリ「マチイロ」で手軽に **県民だよりあおもり** が読めます!

詳しくは [マチイロ](#)

### みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

テレビ ◆ RAB「LINK/青森県」(30秒スポット) ◆ RAB「大好き、青森県。」(第3日曜日)17:00~17:15(「TVer」で見逃し配信有り)  
◆ ATV「みんなの県庁!」(土)16:55~17:00 ◆ ABA「メッセージ」(土)9:30~9:35 [放送時間が変更になることがあります]

ラジオ ◆ RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35 ◆ エフエム青森「あおもり・ふあん」(月)~(金)16:55~17:00

新聞 ◆ 東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)

HP/Twitter ◆ 県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/> ◆ 青森県庁Twitterアカウント(@AomoriPref)



### 青森県広報広聴課公式SNSもチェック!

編集発行 青森県広報広聴課 〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあおもり」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.5円です。